第21回

全国市議会議長会研究フォーラム in 松江

National Association of Chairpersons of City Councils

参加のご案内

開催日：令和８年11月11日(水)・12日(木)

場　所：くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）

主催：全国市議会議長会　　後援：総務省

協賛：全国市議会議員互助会、（有）都市企画センター

実施：第21回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

目　　次

参加にあたってのご案内（重要）・・・・・・・・・・・・ 2

タイムスケジュール　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

会場へのアクセス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

会場図　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（くにびきメッセ（島根県立産業交流会館））

フォーラム会場（大展示場2/3）座席図　・・・・・ 7

宿泊施設マップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

視察スケジュール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

航空便＋宿泊セットプランをお申し込みの方へ ・・ 18

参加にあたってのご案内（重要）

◆受付・入場

- 当日は、事前にお送りする参加証を必ずご持参いただき、入場時に受付にご提示ください。
- 受付は、くにびきメッセ 1階大展示場入口前で行います。
- 参加証のケース（ストラップ付き）は会場にてお渡しいたします。
- 会場内では、必ず参加証を首から下げて見えるように着用してください。着用していない方にはスタッフより確認させていただくことがございます。
- 会場内は、全席指定席です。参加証記載の席にご着席ください。
- 資料は、各席にあらかじめ配付しています。

参加証見本



◆クローク

[場　　所]　１階　小ホール
[受付時間]　第１日目（11月11日）11：30～18：15
　　第２日目（11月12日）　8：15～11：15

※当日は、混雑が予想されますので、できるだけ宿泊されるホテル等に荷物を預けてご来場くださいますようご協力をお願いいたします。

◆飲食

会場内の参加者休憩所（1階 多目的ホール・3階 国際会議場）にて飲食は可能ですが、席に限りがあります。昼食はあらかじめ済ませてご来場いただくことをおすすめします。

◆駐車場

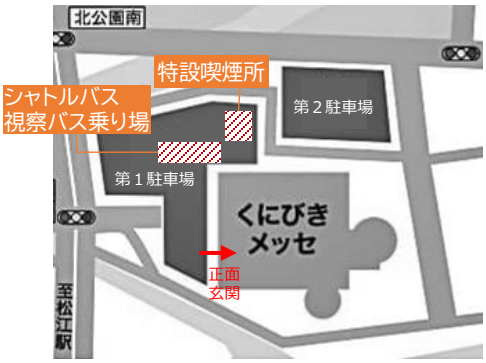
くにびきメッセ駐車場に加えて、臨時駐車場をご用意しております。
いずれも駐車台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関でご来場ください。

①くにびきメッセ第１駐車場／第２駐車場　（関係者駐車場除き約200台）
　*3時間まで無料、以後5時間まで1時間ごとに100円、以後30分ごとに100円
②臨時駐車場［旧県立プール跡地広場］（約500台）
　*無料

※P4地図参照

◆喫煙

館内は全館禁煙です。くにびきメッセ駐車場内の特設喫煙所をご利用ください。（右図参照）



タイムスケジュール

第１日目　11月11日(水)　会場：くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）

11:30　受付開始・開場

12:30　開催市PR

13:00　開会式

13:20　基調講演

「地政学と日本の大戦略」

宮家　邦彦　　キヤノングローバル戦略研究所理事・特別顧問

14:20　休憩

14:40　パネルディスカッション

「地方議会における実効性のある政策づくり」

コーディネーター　礒崎　初仁　　中央大学法学部教授、同大学院法学研究科教授

パネリスト　佐藤　淳　　青森大学社会学部教授

千葉　茂明　　公益財団法人日本生産性本部上席研究員

松永　桂子　　大阪公立大学教授

野々内　誠　　島根県松江市議会議長

16:40　次期開催地挨拶（愛知県名古屋市）

16:50　終了・移動

17:10　意見交換会

17:55　意見交換会終了

◆　◆　◆

第２日目　11月12日(木)　会場：くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）

8:30　開場

9:00　課題討議

「地方議会における政策づくりの取組報告」

コーディネーター　牛山　久仁彦　　明治大学政治経済学部政策学科長・教授

事例報告者　菅原　由和　　岩手県奥州市議会議長

川上　文浩　　岐阜県可児市議会前議長

盛　泰子　　佐賀県伊万里市議会議員

11:00　閉会式

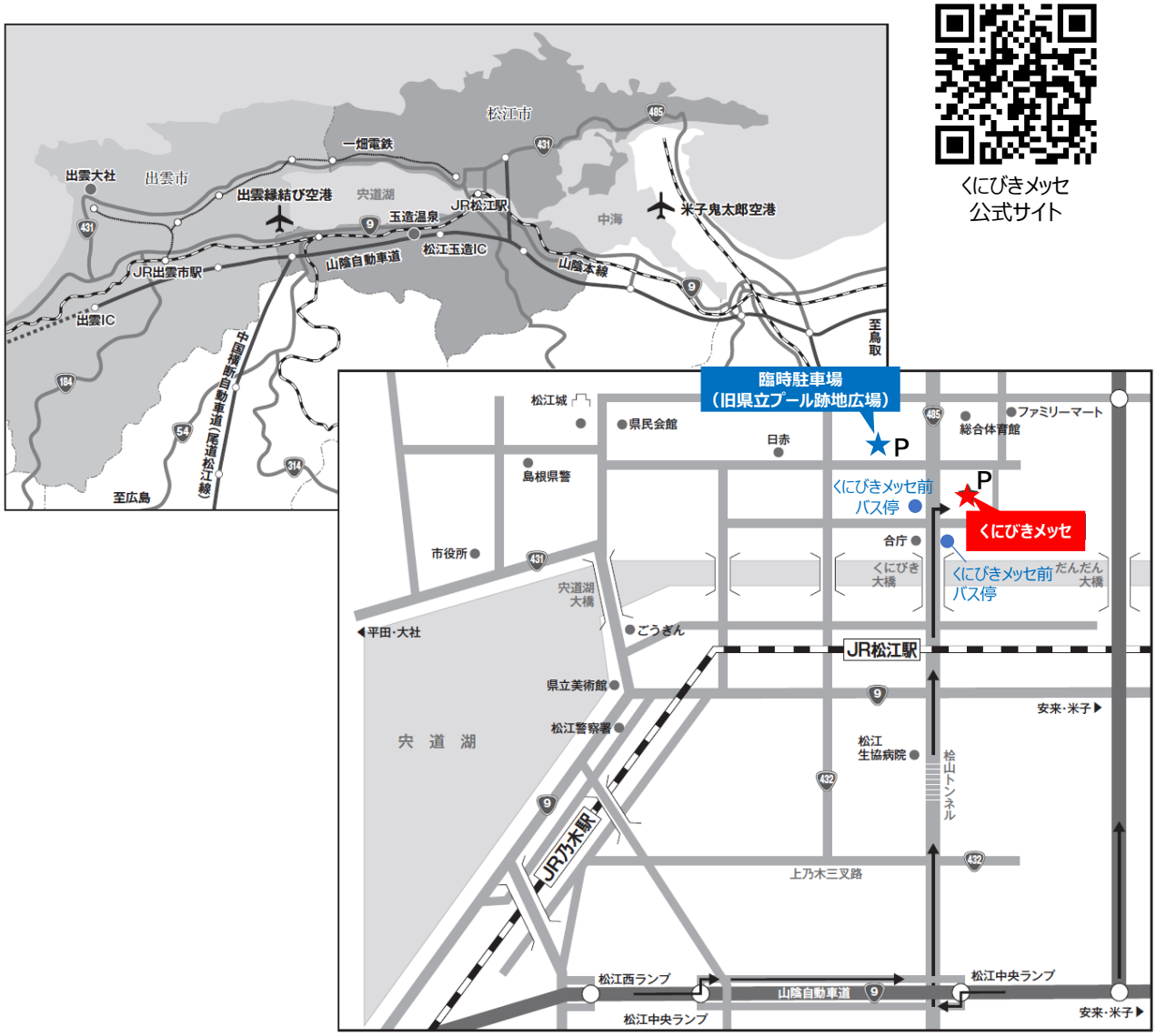
11:30　視察（申込者のみ）

※登壇者は、変更になる場合もございます。

会場へのアクセス

【会場】くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）島根県松江市学園南1丁目2-1
https://www.kunibikimesse.jp/access/

くにびきメッセ
公式サイト



●会場までのアクセス

飛　行　機

羽田	約1時間半	出雲縁結び空港	リムジンバス 約35～40分	JR松江駅	徒歩10分 → くにびきメッセ
小牧	約1時間				
伊丹	約1時間				
福岡	約1時間				
羽田	約1時間半	米子鬼太郎空港	リムジンバス 約45分		

JR（新幹線⇒在来線特急乗り換え）

東京	約3時間10分	JR岡山駅	特急やくも 約3時間	JR松江駅	徒歩10分 → くにびきメッセ
名古屋	約1時間35分				
新大阪	約45分				
博多	約1時間40分				

JR松江駅から「くにびきメッセ」まで徒歩約10分です。

会場へのアクセス

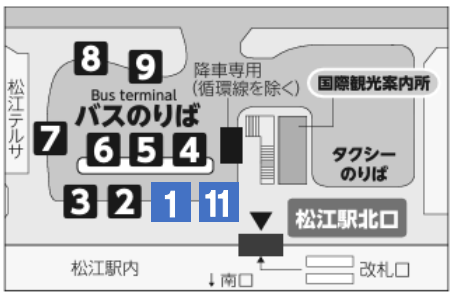
路線バスのご案内

JR松江駅－くにびきメッセ間のアクセス方法として、徒歩のほかに路線バスもご利用ください。
［運賃］250円
［支払い方法］ICOCA及びICOCAと相互利用可能な全国交通系ICカード・現金

●JR松江駅からくにびきメッセ

のりば	運行会社	行先番号	行先	おりば
1番	松江市営バス	92	北循環線内回り	くにびきメッセ前
11番	一畑バス	---	メッセ・体育館	くにびきメッセ前

［JR松江駅北口バスのりば］



●くにびきメッセからJR松江駅

運行会社	行先番号	行先	おりば
松江市営バス	16	松江駅	JR松江駅北口
	66/67	平成車庫・公園墓地中央	
	91	北循環線外回り	
一畑バス	11	美保関ターミナル	
	51	恵曇	

［くにびきメッセバス停／シャトルバス乗り場］



■GoogleMapルート検索■

■松江市営バス■

■一畑バス■

※GoogleMapルート検索で、バスの運行状況をリアルタイムで確認できます。

JR松江駅行きシャトルバスのご案内《第１日目フォーラム終了後のみ》

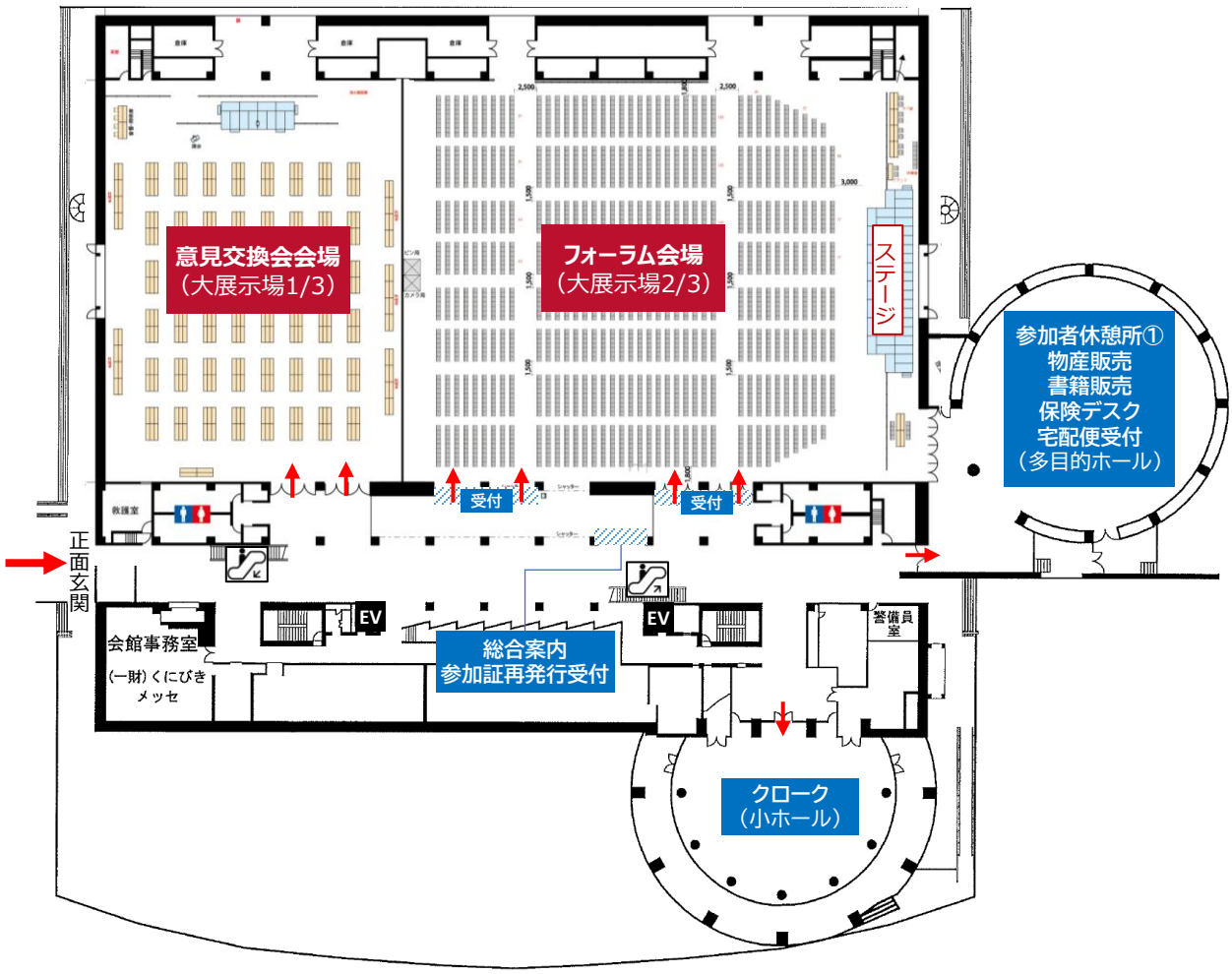
第１日目（11月11日）のフォーラム終了後、JR松江駅行きのシャトルバス（無料）を運行します。台数に限りがありますので、お急ぎの場合は、公共交通機関をご利用ください。

［運行時間］　11月11日（水）17:00～18:30
［運行コース］　くにびきメッセ　→　JR松江駅
［所要時間］　約10分　※当日の道路事情により、前後する可能性があります。
［乗車場所］　くにびきメッセ第１駐車場内　※右上の図をご参照ください
［降車場所］　JR松江駅北口（松江テルサ前）
※当日の道路事情により、南口に変更する場合があります。

会場図（くにびきメッセ（島根県立産業交流会館））

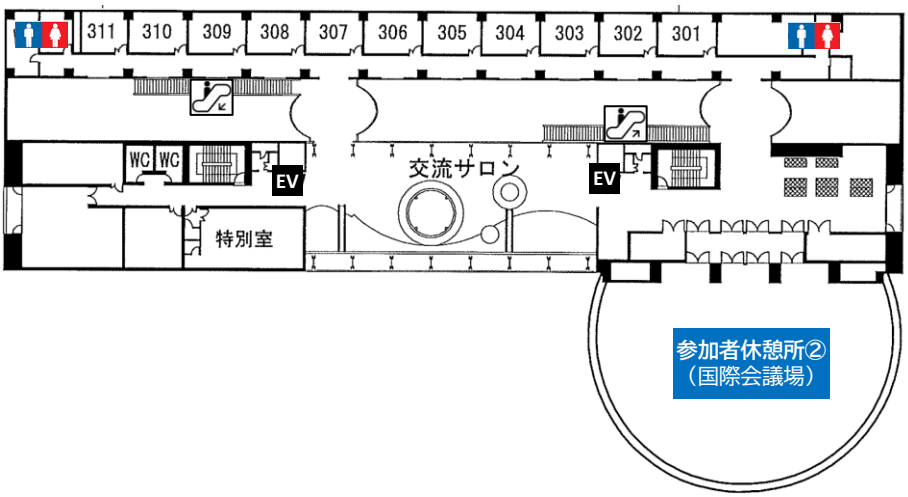
1F

- フォーラム会場
- 意見交換会会場
- クローク
- 総合案内
- 参加証再発行受付
- 受付
- 参加者休憩所①
- 物産販売
- 書籍販売
- 保険デスク
- 宅配便受付



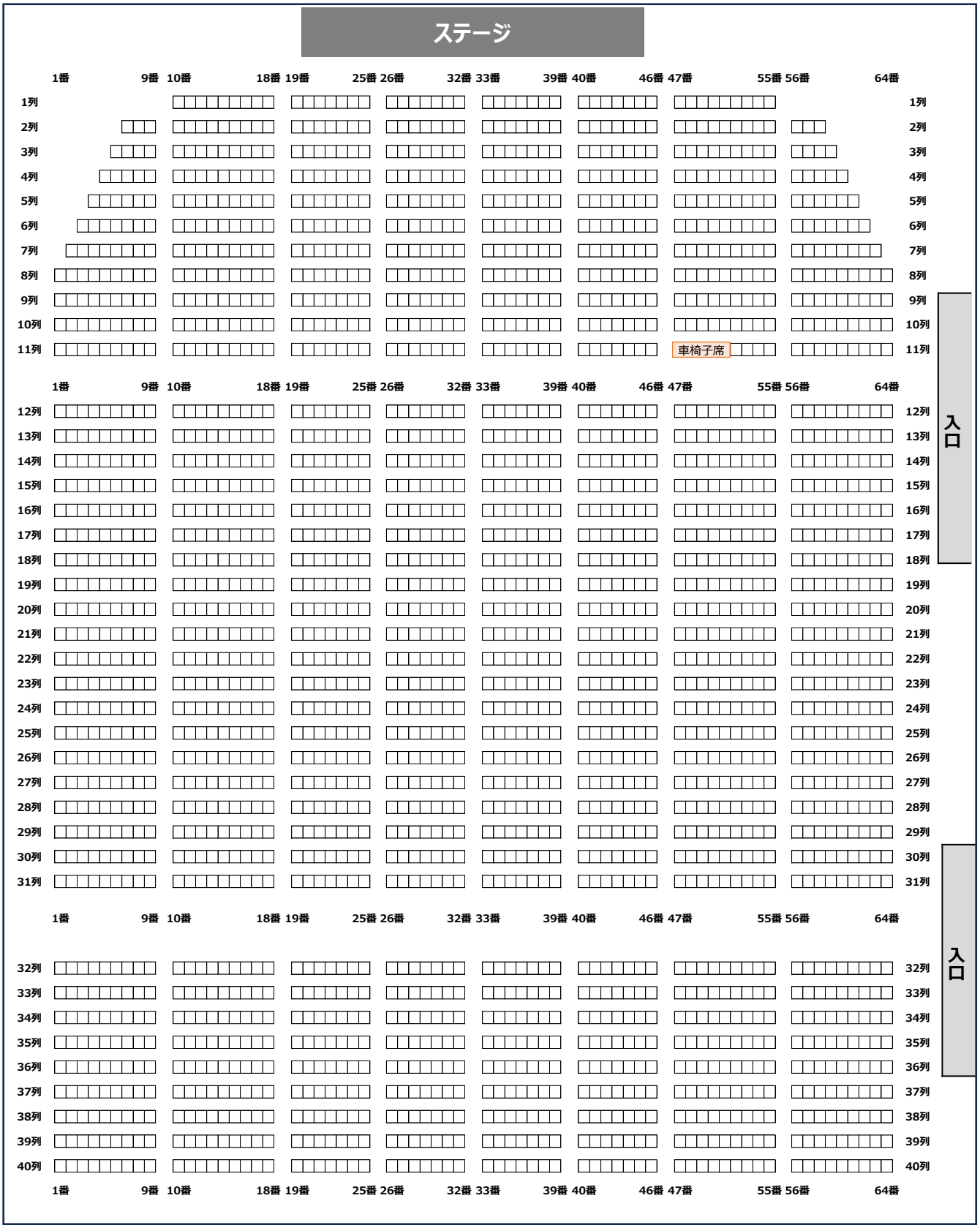
3F

- 参加者休憩所②

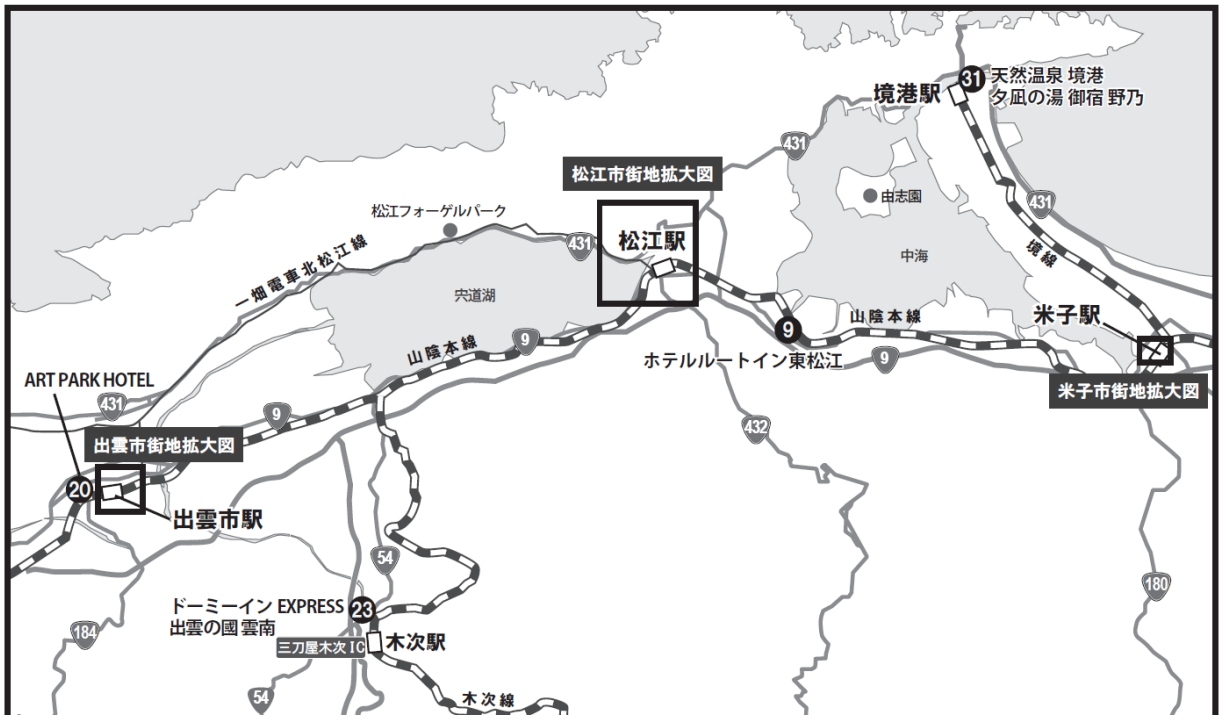


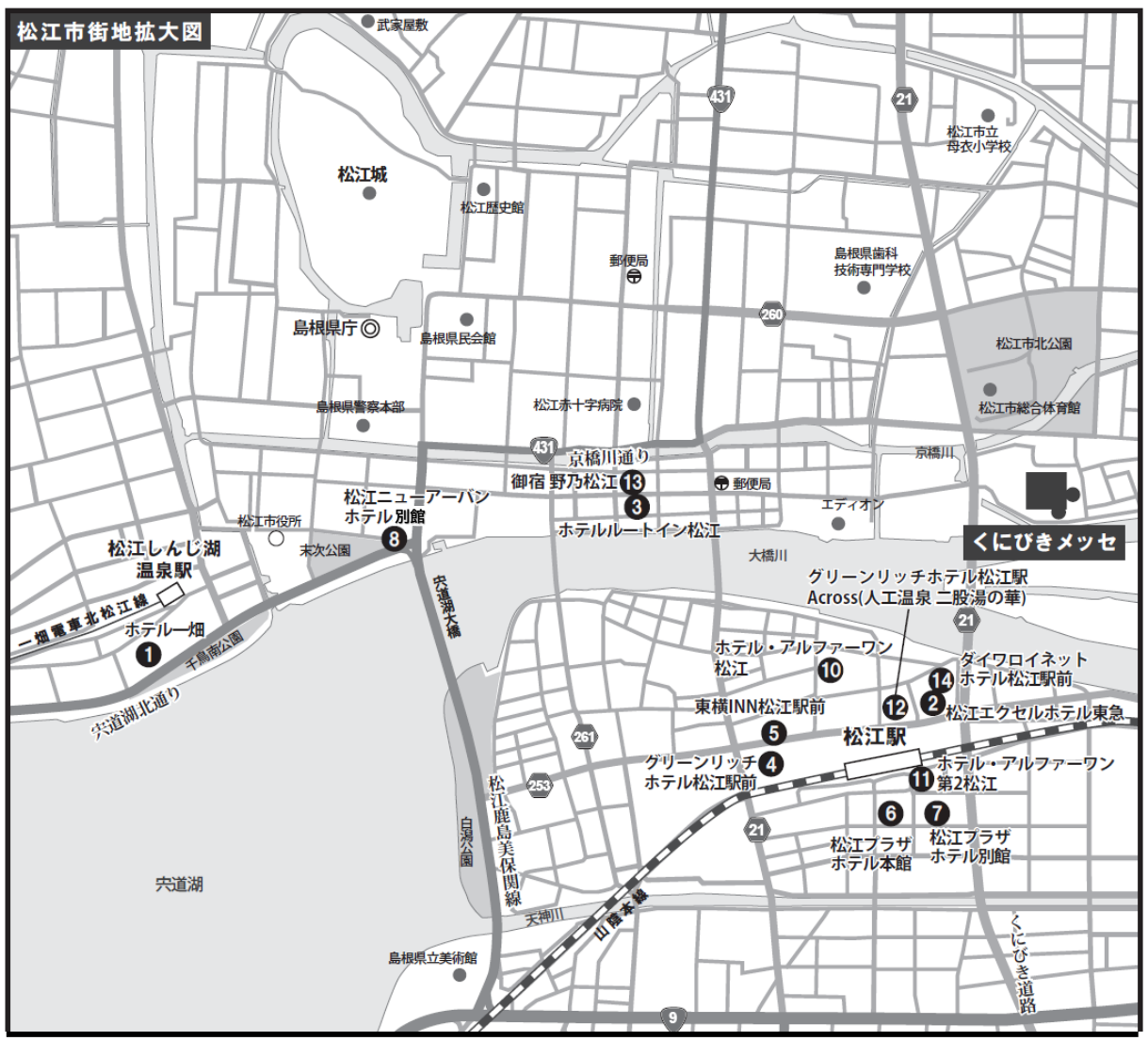
フォーラム会場（大展示場2/3）座席図

- 全席指定席です。事前にお送りしている参加証に記載の座席番号と椅子の背に貼付している席番号を照合して、ご自身の席にご着席ください。 ※P2参加証見本参照
- より詳細な座席図は別紙にてご確認ください。

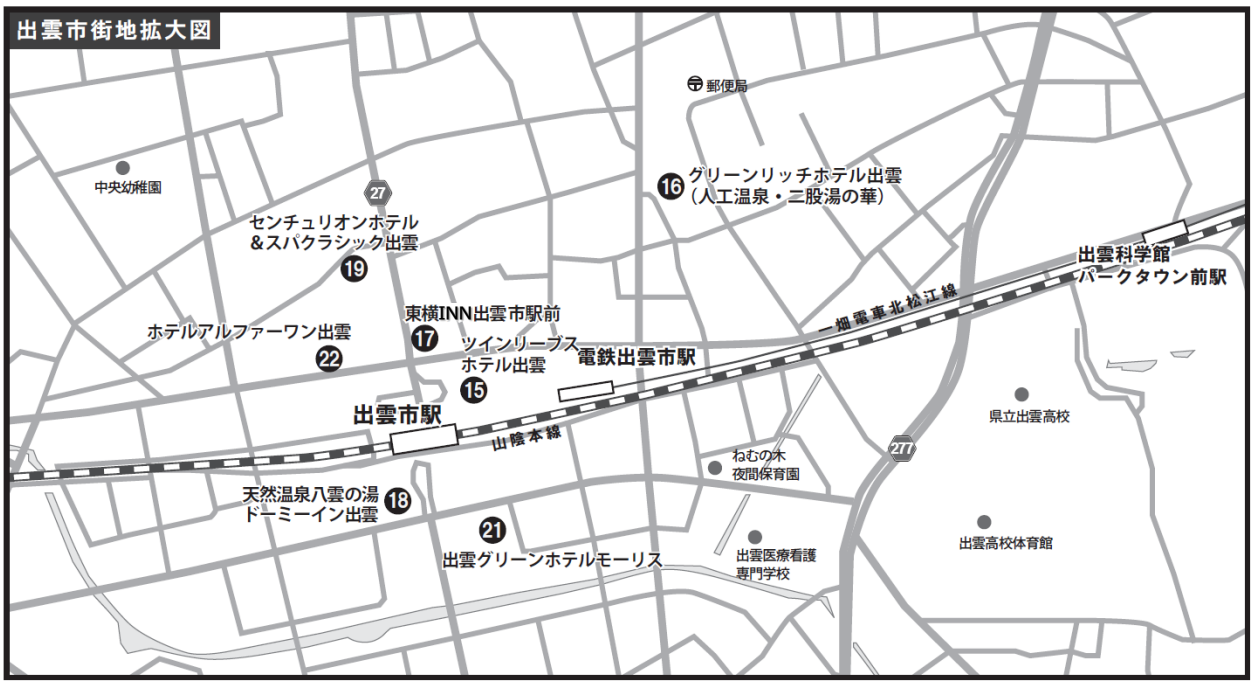


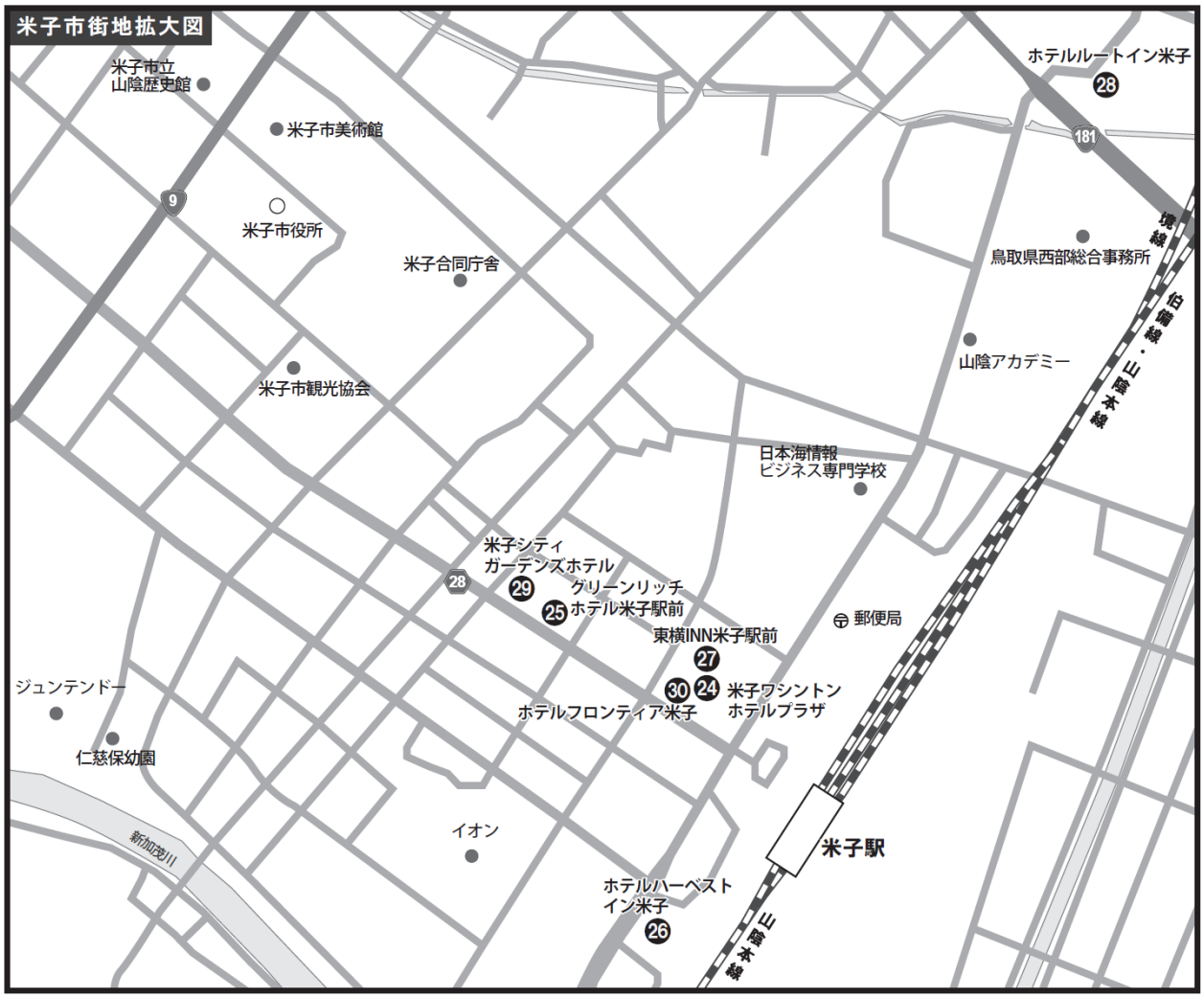
宿泊施設マップ


境港駅
31 天然温泉 境港 夕凪の湯 御宿 野乃
松江市街地拡大図
松江フォーゲルパーク
松江駅
由志園
中海
一畑電車北松江線
宍道湖
山陰本線
境線
米子駅
ホテルルートイン東松江
米子市街地拡大図
ART PARK HOTEL
出雲市街地拡大図
20 出雲市駅
ドーミーイン EXPRESS 23 出雲の國 雲南
三刀屋木次 IC
木次駅
木次線


松江市街地拡大図
武家屋敷
松江城
松江歴史館
松江市立 母衣小学校
郵便局
島根県歯科 技術専門学校
島根県庁
島根県民会館
松江市北公園
島根県警察本部
松江赤十字病院
松江市総合体育館
京橋川通り
京橋川
御宿 野乃松江 13
郵便局
エディオン
松江ニューアーバン ホテル別館 8
3 ホテルルートイン松江
くにびきメッセ
松江市役所
末次公園
松江しんじ湖 温泉駅
大橋川
グリーンリッチホテル松江駅 Across(人工温泉 二股湯の華)
一畑電車北松江線
ホテル一畑 1
千鳥南公園
宍道湖大橋
宍道湖北通り
ホテル・アルファーワン 松江 10
ダイワロイネット ホテル松江駅前 14
東横INN松江駅前 5
松江エクセルホテル東急 2 12
松江駅
グリーンリッチ ホテル松江駅前 4
ホテル・アルファーワン 第2松江 11
松江鹿島美保関線
白潟公園
松江プラザ ホテル本館 6
松江プラザ ホテル別館 7
宍道湖
天神川
山陰本線
島根県立美術館
くにびき道路

宿泊施設マップ

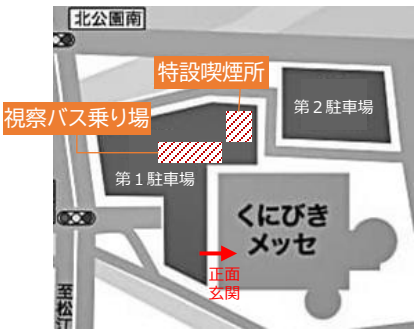

出雲市街地拡大図
郵便局
中央幼稚園
27
センチュリオンホテル
&スパクラシック出雲
19
16 グリーンリッチホテル出雲
(人工温泉・二股湯の華)
出雲科学館
パークタウン前駅
一畑電車北松江線
東横INN出雲市駅前
17
ホテルアルファーワン出雲
22
ツインリーブス
ホテル出雲
15
電鉄出雲市駅
出雲市駅
山陰本線
県立出雲高校
ねむの木
夜間保育園
277
天然温泉八雲の湯
ドーミーイン出雲
18
21
出雲グリーンホテルモーリス
出雲医療看護
専門学校
出雲高校体育館


米子市街地拡大図
米子市立
山陰歴史館
米子市美術館
ホテルルートイン米子
28
181
9
米子市役所
米子合同庁舎
鳥取県西部総合事務所
境線
伯備線
山陰本線
米子市観光協会
山陰アカデミー
日本海情報
ビジネス専門学校
米子シティ
ガーデンズホテル
28
29
グリーンリッチ
25 ホテル米子駅前
郵便局
東横INN米子駅前
27
ジュンテンドー
30 24 米子ワシントン
ホテルフロンティア米子
ホテルプラザ
仁慈保幼園
新加茂川
イオン
米子駅
ホテルハーベスト
イン米子
26

視察スケジュール

- 視察へのご参加は事前にお申込みいただいた方が対象となります。
- 当日は、事前にお送りする「視察コース名が記載された参加証（P2参照）」をご持参ください。
- 集合時間と場所は次の通りです。

［H・Iコース以外］ 集合時間：11月12日（木）11:20
集合場所：くにびきメッセ駐車場内 視察バス乗り場
※クロークにお預けになったお荷物は各自でお引き取りの上、ご集合ください。
［Hコース］ 集合時間：11月10日（火）12:10
集合場所：出雲空港 到着ロビー前
［Ｉコース］ 集合時間：11月10日（火）11:30
集合場所：米子空港 到着ロビー前
※H・Iコースはそれぞれ到着ロビーで添乗員がお待ちしております。



★視察参加者様用 当日緊急連絡先 TEL:080-5759-9010／担当者：陰山
※ 株式会社JTBとの募集型企画旅行契約となります。

	コース名	日帰り/宿泊	主な視察先	詳細
A	松江市 「国宝松江城－歴史・文化資源を生かした観光施策－」視察	日帰り	・堀川遊覧船 ・国宝松江城 ・松江歴史館	P11
B	松江市 「松江の茶の湯文化と国宝松江城に学ぶ歴史・文化の保全活用戦略」視察	日帰り	・明々庵 ・国宝松江城	P11
C	松江市 「『小泉八雲とセツが出会ったまち 松江』の観光文化ブランド戦略」視察	日帰り	・小泉八雲記念館・旧居	P12
D	松江市 「公民連携による温泉街活性化の取組と重要文化財による観光誘客戦略」視察	日帰り	・玉造温泉 ・八重垣神社	P12
E	松江市 「歴史的まち並みの保存と市花「牡丹」を生かした地域振興の取組」視察	日帰り	・美保神社 ・青石畳通り ・日本庭園由志園	P13
F	松江市 「まちのランドマークを生かした地域活性化の取組」視察	日帰り	・バンダイナムコアリーナ松江（松江市総合体育館） ・松江市役所 ・島根県立美術館	P13
G	松江市・境港市 「地域産業とコンテンツツーリズムを生かした誘客及び地域経済活性化の取組」視察	日帰り	・日本庭園由志園 ・水木しげる記念館	P14
H	出雲市 「出雲の歴史・文化を生かした地域活性化の取組」視察	日帰り 前泊	・出雲大社 ・重要文化財旧大社駅	P14
I	安来市 「日本一の庭園を有する美術館と伝統芸能の伝承の取組」視察	日帰り 前泊	・足立美術館 ・安来節演芸館	P15
J	松江市・出雲市 「『小泉八雲とセツが出会ったまち 松江』と出雲の歴史を生かした取組」視察	1泊2日 後泊	・月照寺 ・小泉八雲記念館・旧居 ・出雲大社 ・島根県立古代出雲歴史博物館	P16
K	松江市・雲南市 「たたら製鉄に関する歴史・文化を生かした地域活性化の取組」視察	1泊２日 後泊	・島根大学NEXTA ・国宝松江城 ・田部家 ・加茂岩倉遺跡	P17

Aコース　松江市「国宝松江城－歴史・文化資源を生かした観光施策－」視察　日帰り

コースポイント　全国に５つしかない国宝天守を有する松江城、そのお城をぐるっとまわる遊覧船、城下町松江を紹介する松江歴史館を視察し、歴史・文化資源を生かした観光施策を紹介します。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :13,000円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═══ 松江市内（昼食） 12:00　12:40 ═══ 堀川遊覧船《視察》 13:00　13:40 ═══ 国宝松江城《視察》 14:00　15:00 ═══ 松江歴史館《視察》 15:10　16:10 ═══ JR松江駅バス乗降所 16:30 ═══ 出雲空港 17:10	朝 × 昼 ○ 夕 ×

※ご乗車いただくバスにより、訪問順が「国宝松江城➡堀川遊覧船➡松江歴史館」となります。

《堀川遊覧船》
松江城築城の際に造られた内堀・堀川を、小舟に乗ってのんびり巡り、国宝松江城の天守閣や城下町の武家屋敷を望むことができます。四季折々の自然と江戸時代の風情をゆったりと楽しむことができます。

《国宝松江城》
現存する12天守のひとつで、その規模は平面規模が2番目、高さは30mで3番目です。附櫓を加えた慶長16年（1611）創建の天守で、外観4重、内部は5階、地下1階です。最上階は望楼で、狭間、石落としを備えた実戦本位で古風な印象を与える一方、2階分の通し柱を交互に配置するなど、天守建築に優れた進歩的な技法を用いた天守です。

《松江歴史館》
常設展示では、松江城や城下町の形成、人々の暮らしなど江戸時代の歴史・文化を中心に、実物の資料や映像などで紹介しています。
視察日には、特別展「猪の目が揃う松江藩の甲冑」を開催しており、松江藩主や松江藩士の家に伝わった甲冑などをご覧いただけます。また、館内には松江城天守や日本庭園を借景とした大広間、お茶と和菓子が味わえる「喫茶きはる」、ミュージアムショップを備えています。

Bコース　松江市「松江の茶の湯文化と国宝松江城に学ぶ歴史・文化の保全活用戦略」視察　日帰り

コースポイント　松江に根付く茶の湯文化の礎を作った松江藩主・松平不昧ゆかりの茶室「明々庵」と国宝松江城をガイドの案内により視察し、歴史文化施設の保全と活用について紹介します。

●募集人数:30名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :16,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・視察先ガイド代・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═══ 松江市内（昼食） 12:00　12:45 ═══ 明々庵《話・呈茶・お茶室見学》 13:00　13:50 ═══ 国宝松江城《時代案内人ガイド付き視察》 14:05　15:10 ═══ JR松江駅バス乗降所 15:30 ═══ 出雲空港 16:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《明々庵》
明々庵は、松江藩七代藩主・松平治郷（松平不昧）の美意識のもとに建造された茶室です。一時東京に移築されていましたが、昭和41年（1966年）、不昧公150年祭を契機として現在地に移築されました。奥行きを抑えた床の間や簡潔で洗練された構成を特徴として、軽快で端正な空間を形成しています。その意匠は、定式にとらわれない不昧公独自の美意識を体現するものであり、松江藩の文化的伝統を今に伝える貴重な遺構です。

《国宝松江城》
現存する12天守のひとつで、その規模は平面規模が2番目、高さは30mで3番目です。附櫓を加えた慶長16年（1611）創建の天守で、外観4重、内部は5階、地下1階です。最上階は望楼で、狭間、石落としを備えた実戦本位で古風な印象を与える一方、2階分の通し柱を交互に配置するなど、天守建築に優れた進歩的な技法を用いた天守です。

※記号の見方: 貸切バス ═══
※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。

Cコース　松江市「『小泉八雲とセツが出会ったまち 松江』の観光文化ブランド戦略」視察　日帰り

コースポイント　昨年秋のNHK朝ドラのモデルとなった小泉八雲とその妻セツについて、八雲のひ孫である小泉凡氏による講演やゆかりの旧居などを視察し、八雲が世界に発信した松江の良き生活文化の継承や松江の文化力を活かしたまちづくりの取組について紹介します。

●募集人数:30名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :15,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用・諸税

行 程		食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═══ 松江市内（昼食） 12:00 13:00 ····· 小泉八雲記念館館長 小泉凡氏 講演会 13:10 14:00 ═══ 小泉八雲記念館・旧居《視察》 14:20 15:10 ═══ JR松江駅バス乗降所 15:30 ═══ 出雲空港 16:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《小泉八雲記念館》
小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）がギリシャに生まれ、アイルランド、イギリス、アメリカを経て日本に至るまでの歩みと、日本で過ごした14年間の軌跡を体系的に紹介している施設です。愛用のキセルや貴重な家族写真なども展示されており、八雲の人物像を立体的に知ることができます。

《小泉八雲旧居》
八雲が松江滞在の最後に暮らした武家屋敷を一般公開しています。八雲が愛した日本的生活様式の庭園も往時の姿をとどめるとともに、執筆に使用した特注の机も展示されており、創作の息吹を感じることができます。

講師紹介
《小泉凡　氏》
「怪談」の著者として知られる小泉八雲のひ孫で、小泉八雲記念館館長である小泉凡氏は、民俗学者として八雲研究の第一人者です。
松江市が「国際文化観光都市」として指定されるに至った背景には、小泉八雲の存在とその文化的功績が大きく寄与しており、本講演では、子孫としての視点と民俗学者としての学術的立場の双方から八雲の生涯と思想を読み解くとともに、観光振興への影響や、次世代へ八雲を伝える教育活動についても語っていただく予定です。

Dコース　松江市「公民連携による温泉街活性化の取組と重要文化財による観光誘客戦略」視察　日帰り

コースポイント　平成28年に「温泉総選挙」初代グランプリに輝いた玉造温泉における公民連携による地域活性化の取組事例や、縁占いの「鏡の池」で知られ、多くの観光客が訪れる八重垣神社の観光誘客戦略を視察します。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :12,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・視察先ガイド代・添乗員費用・諸税

行 程		食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═══ 松江市内（昼食） 12:00 12:40 ═══ 玉造温泉街・姫ラボ《視察》 13:00 14:00 ═══ 八重垣神社《視察》 14:30 15:10 ═══ JR松江駅バス乗降所 15:30 ═══ 出雲空港 16:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《玉造温泉》
奈良時代に開湯され、松江藩主静養の地としても知られる由緒ある温泉地です。同地は玉造の名前のとおり、勾玉などの製造が盛んであり、町の要所には、勾玉をモチーフにしたオブジェなどがたくさんあり、勾玉等のアクセサリーのお店も多く立ち並んでいます。

《八重垣神社》
出雲国風土記にも登場する古社で、素盞嗚尊（スサノオノミコト）と稲田姫を祀っています。本殿は大社造で、神社の板壁画としては最古のものといわれ、重要文化財にも指定されている平安末期の板絵著色神像を有しています。境内にある鏡の池では、占い用紙に硬貨をのせ、池に浮かべるという独特な方法で良縁占いができます。

※記号の見方: 貸切バス ═══　徒歩 ·····
※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。

Eコース　松江市「歴史的まち並みの保存と市花「牡丹」を生かした地域振興の取組」視察　日帰り

コースポイント　国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された松江市美保関町美保関地区の町並みの保存と活用の取組や、生産量日本一を誇る「牡丹」を中心とした日本庭園を有する由志園による地域活性化の取組について視察します。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :14,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・視察先ガイド料・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═ 松江市（旧美保関町）内（昼食） 12:20 13:00 ═ 美保神社・青石畳通り《町歩き・視察》 13:10 14:00 ═ 日本庭園由志園《視察》 14:30 15:30 ═ 米子空港 16:00 ═ JR米子駅バス乗降所 16:30 ═ JR松江駅バス乗降所 17:00 ═ 出雲空港 17:40	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《美保神社》
全国に3,385社あるえびす様の総本宮です。本殿は二殿が連続で並ぶ特殊な形式で、美保造りまたは比翼大社造りといって、国の有形文化財に指定されています。

《青石畳通り》
青石畳通りは、港町・美保関の風情を今に伝える石畳の通りです。美しい青みを帯びた自然石が敷かれ、古い旅館や土産店、町家が軒を連ねる町並みは、どこか懐かしく落ち着いた雰囲気に包まれています。通りの先にある美保神社へと続く参道でもあり、古くから多くの参拝客が行き交ってきました。石畳をゆっくり歩けば、潮の香りや港町ならではの静かな時間を感じることができ、歴史と情緒に触れる美保関観光の象徴的なスポットです。

《日本庭園 由志園》
溶岩島である大根島。その島の広大な敷地を活かして設計された、山陰最大級の池泉回遊式の日本庭園です。由志園は、四季の花々に加え、一年を通じて牡丹の大輪の花を観賞できます。

Fコース　松江市「まちのランドマークを生かした地域活性化の取組」視察　日帰り

コースポイント　市内の各公共施設を市民の賑わい拠点や憩いの場として活用する地域活性化の取組を視察します。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :10,000円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ･･･ バンダイナムコアリーナ松江（松江市総合体育館）《視察》 11:40 12:30 ═ 松江市内（昼食） 13:00 13:40 ═ 松江市役所《視察》 13:50 14:50 ═ 島根県立美術館《視察》 15:10 16:00 ═ JR松江駅バス乗降所 16:20 ═ 出雲空港 17:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《バンダイナムコアリーナ松江（松江市総合体育館）》
「市民のスポーツを推進する体育館」、「安心・安全なまちづくりに資する体育館」、「松江らしさを醸し出す体育館」の３点を施設建設の基本コンセプトとして、平成28年4月16日にオープンしました。松江市に本拠を置くプロバスケットチーム「島根スサノオマジック」のホームアリーナでもあり、スイートルーム・ラウンジ等を兼ね備えた施設として、令和８年９月にリニューアルオープンしました。

《松江市役所》
令和8年5月にグランドオープンした松江市役所新庁舎は、市民にとって利用しやすく、また災害時には地域を守る拠点として機能するよう、さまざまな工夫が施されています。また、各階に整備されたテラスは、誰でも自由に散策でき、週末を中心に様々なイベントが開催されるなど、市民の日常の賑わい拠点として活用されています。

《島根県立美術館》
宍道湖畔に建ち、水との調和をテーマにした美術館です。国内外の絵画をはじめ、版画、工芸、写真、彫刻などを展示しています。当館からの宍道湖の夕日は、「日本の夕陽百選」にも選ばれ、3月から9月は日没後30分まで開館しています。特に葛飾北斎の作品を約1,600点所蔵しており、その中には北斎の代表作、現存唯一の貴重な作品があり、「北斎展示室」では、約40点を常時展示しています。中でもコレクションの中核を成す「永田コレクション」は当館と県立石見美術館でのみ公開が許可されており、島根県でしか鑑賞することができない"県外不出"のコレクションです。

※記号の見方: 貸切バス ═══　徒歩 ･･･････
※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。

Gコース　松江市・境港市「地域産業とコンテンツツーリズムを生かした誘客及び地域経済活性化の取組」視察

日帰り

コースポイント

生産量日本一を誇る「牡丹」や四季折々の花を生かした日本庭園を有する由志園、また境港市出身の漫画家・水木しげるゆかりの施設を視察し、進化を続ける施設を生かした地域活性化の戦略的取組を紹介します。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :11,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═ 日本庭園由志園《視察・昼食》 12:20 ═ 14:00 水木しげる記念館・水木しげるロード《視察》 14:30 ═ 15:40 ═ 米子空港 16:00 ═ JR米子駅バス乗降所 16:30 ═ JR松江駅バス乗降所 17:00 ═ 出雲空港 17:40	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《日本庭園 由志園》
溶岩島である大根島。その島の広大な敷地を活かして設計された、山陰最大級の池泉回遊式の日本庭園です。由志園は、四季の花々に加え、一年を通じて牡丹の大輪の花を観賞できます。また、庭園を眺めながらのお食事は、格別の味わいがあります。

《水木しげる記念館》
水木しげる記念館は、水木しげるの作品世界を楽しみながら知ることができる施設です。代表作「ゲゲゲの鬼太郎」をはじめ、漫画や妖怪画などを映像や立体物を交えて紹介しています。また、企画展示室では、貴重な原画を約半年ごとに入れ替えて展示しており、水木しげるの原画をほぼ年間を通して鑑賞することができます。

Hコース　出雲市「出雲の歴史・文化を生かした地域活性化の取組」視察

日帰り/前泊

コースポイント

縁結びの神として多くの参拝客が訪れる出雲大社と重要文化財である旧大社駅を視察し、歴史・文化を生かした地域活性化の取組を視察します。
※フォーラムの前日11/10（火）実施プランです。前泊を必要とします。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :13,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・視察先ガイド代・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/10（火）	出雲空港 12:10 ═ 出雲市内（昼食） 12:40 13:20 ═ 出雲大社《視察・団体祈祷》 13:30 15:00 ═ 重要文化財 旧大社駅《視察》 15:10 16:00 ═ JR出雲市駅バス乗降所 16:30 ═ JR松江駅バス乗降所 17:20 ═ JR米子駅バス乗降所 18:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《出雲大社》
古代より「神集いし社」といわれ、縁結びの神として崇められてきた古社です。威容を誇る大社造の本殿、大注連縄が目を引く神楽殿をはじめ、神域は荘厳な雰囲気に包まれ、得も言われぬパワーが感じられます。毎年旧暦10月（11月中旬）には日本全国から八百万の神々が集まるとされており、その期間中は「神在月」と呼ばれ、様々な儀礼がとり行われます。（大会期間中は「神在月」にあたります。）

《重要文化財　旧大社駅》
1912 年（明治４5年）の開通以来、出雲大社の表玄関として78年間にわたり旅人を迎えてきた旧大社駅。1924年（大正13年）に竣工した2代目駅舎は、建築当初の姿のまま良好に保存され、かつ鉄道興隆期の駅舎の姿を留めている数少ない建物として、2004年（平成16年）に国の重要文化財に指定されました。旧大社駅は、東京駅・門司港駅と並び、日本に3つしかない「重要文化財の駅舎」です。

※記号の見方: 貸切バス ═

※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。

Iコース　安来市「日本一の庭園を有する美術館と伝統芸能の伝承の取組」視察

日帰り/前泊

コース
ポイント

23年連続で庭園日本一に選ばれた足立美術館の取組と、島根県を代表する伝統芸能のひとつである「安来節」の伝承の取組について視察します。
※フォーラムの前日11/10（火）実施プランです。前泊を必要とします。

●募集人数:40名　●最少催行人数:25名　●旅行代金 (お一人様あたり) :13,500円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用・諸税

行 程		食事
11/10 （火）	米子空港 ═══ 境港市内（昼食） ═══ 足立美術館《視察》 ・・・・ 安来節演芸館《視察》 ═══ 11:30　12:00　12:50　13:30　15:00　15:10　16:00 ═══ JR安来駅バス乗降所 ═══ JR松江駅バス乗降所 ═══ JR出雲市駅観光バス乗降所 16:40　17:00　18:00	朝 × 昼 ○ 夕 ×

《足立美術館》
米国の日本庭園専門誌で23年連続日本一に選ばれた庭園で知られています。枯山水庭をはじめ、5万坪に及ぶ6つの庭園が、四季折々に様々な表情を見せるよう工夫がなされており、様々な表情を見せるその庭園を飽きなく鑑賞できるよう、「生の掛軸」などの仕掛けが用意されています。また、庭園だけでなく絵画も充実しており、横山大観コレクションは日本有数の所蔵数を誇ります。

《安来節演芸館》
「アラエッサッサ」という独特の掛け声と独特の踊りで知られる「どじょうすくい踊り」をはじめとする、「民謡・安来節」。安来節演芸館はその安来節の殿堂として発祥の地、島根県安来市にオープンしたものです。桟敷席をイメージしたホールでは、生の安来節（唄と踊り）がお楽しみいただけます。

※記号の見方: 貸切バス ═══　徒歩 ・・・・・・
※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。

Jコース　松江市・出雲市「『小泉八雲とセツが出会ったまち 松江』と出雲の歴史を生かした取組」視察　（1泊2日）

コースポイント　小泉八雲のひ孫である小泉凡氏による講演と、八雲の功績の伝承や地域振興の取組について視察するとともに、古代出雲の歴史及び文化の調査研究並びに保存活用の取組について視察します。

●募集人数:30名　●最少催行人数:25名　●旅行代金（お一人様あたり）:59,000円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:宿泊料金 (1泊朝食・1室1名様利用)・貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用・諸税

行程		食事
11/12（木）	くにびきメッセ 11:30 ═══ 松江市内（昼食）12:00 ···· 13:00 小泉八雲記念館館長 小泉凡氏講演会 13:10 ═ 14:00 ═ 月照寺《視察》14:20 15:00 ═══ 小泉八雲記念館・旧居《視察》15:20 ═══ 16:10 松江ニューアーバンホテル 16:30 各自夕食後・怪談会 20:00～20:45	朝 × 昼 ○ 夕 ×
11/13（金）	ホテル 9:00 ═══ 出雲大社《視察・団体祈祷》10:00 ═══ 11:00 古代出雲歴史博物館《視察》11:10 ═══ 12:00 出雲市内（昼食）12:20 ═ 13:20 ═══ JR出雲市駅バス乗降所 14:00 ═══ 出雲空港 14:30 ═══ JR松江駅バス乗降所 15:00	朝 ○ 昼 ○ 夕 ×

《月照寺》
月照寺は、松江藩歴代藩主の廟所としての深い歴史と、数々の伝承が息づく寺院です。美術品や宝物が物語る過去の栄華、趣のある建築美、四季折々の風情を楽しめる庭園など、訪れる方々を魅了する多彩な魅力が詰まっています。また、小泉八雲も月照寺をたびたび訪れたと言われています。

《小泉八雲記念館》
小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）がギリシャに生まれ、アイルランド、イギリス、アメリカを経て日本に至るまでの歩みと、日本で過ごした14年間の軌跡を体系的に紹介している施設です。愛用のキセルや貴重な家族写真なども展示されており、八雲の人物像を立体的に知ることができます。

《小泉八雲旧居》
八雲が松江滞在の最後に暮らした武家屋敷を一般公開しています。八雲が愛した日本的生活様式の庭園も往時の姿をとどめるとともに、執筆に使用した特注の机も展示されており、創作の息吹を感じることができます。

《出雲大社》
古代より「神集いし社」といわれ、縁結びの神として崇められてきた古社です。威容を誇る大社造の本殿、大注連縄が目を引く神楽殿をはじめ、神域は荘厳な雰囲気に包まれ、得も言われぬパワーが感じられます。毎年旧暦10月（11月中旬）には日本全国から八百万の神々が集まるとされており、その期間中は「神在月」と呼ばれ、様々な儀礼がとり行われます。（大会期間中は「神在月」にあたります。）

《島根県立古代出雲歴史博物館》
出雲大社の巨大柱や建築模型、日本最多の銅剣・銅鐸の一挙展示、全国唯一完本としての出雲風土紀や神話展示。そして総合展示としての「島根のたたら」、「石見銀山」、「出雲玉作」、「弥生王墓」など、「古代出雲」を満遍なく紹介し、体感することができる充実した内容の博物館となっています。

講師紹介
《小泉凡　氏》
「怪談」の著者として知られる小泉八雲のひ孫で、小泉八雲記念館館長である小泉凡氏は、民俗学者として八雲研究の第一人者です。松江市が「国際文化観光都市」として指定されるに至った背景には、小泉八雲の存在とその文化的功績が大きく寄与しており、本講演では、子孫としての視点と民俗学者としての学術的立場の双方から八雲の生涯と思想を読み解くとともに、観光振興への影響や、次世代へ八雲を伝える教育活動についても語っていただく予定です。

※記号の見方: 貸切バス ═══　徒歩 ·····
※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。
※日帰りの場合と1泊2日の場合で取消料の発生日が異なります。ご注意ください。

Kコース　松江市・雲南市
「たたら製鉄に関する歴史・文化を生かした地域活性化の取組」視察

1泊2日

コース
ポイント　日本古来の製鉄法である「たたら製鉄」に関し、その歴史や製法を伝承する取組や、先端金属材料の研究開発を進める島根大学の取組を視察します。

●募集人数:30名　●最少催行人数:25名　●旅行代金（お一人様あたり）:67,000円　●添乗員同行
●旅行代金に含まれるもの:宿泊料金 (1泊朝食・1室1名様利用)・貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・視察先ガイド料・添乗員費用・諸税

	行 程	食事
11/12 （木）	くにびきメッセ ＝ 松江市内（昼食）＝ 島根大学　NEXTA 11:30　12:00　13:00　《視察・大学の取組についてミニ講演会及び学生による研究発表》 13:20　15:00 ═══ 国宝松江城《視察》═══ ホテル一畑（各自夕食） 15:20　16:20　16:40	朝 × 昼 ○ 夕 ×
11/13 （金）	ホテル ═══ たたら製鉄で栄えた田部家《視察》＝ 菅谷たたら山内《視察》═══ 雲南市内（昼食）═══ 9:00　10:00　11:15　11:30　12:20　12:40　13:40 ═══ 加茂岩倉遺跡《視察》═══ 出雲空港 ═══ JR松江駅バス乗降所 14:40　15:20　15:40　16:20	朝 ○ 昼 ○ 夕 ×

《NEXTA（ネクスタ）》
島根大学内に設置された「次世代たたら協創センター」。内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に採択された「Next Generation TATARA Project」の中核拠点です。たたら製鉄の伝統を礎に、県内特殊鋼企業と連携し、先端金属材料の研究開発を推進しています。オックスフォード大学教授をセンター長に迎え、東京工業大学、岐阜大学、熊本大学との連携支援体制のもと、世界水準の研究と高度専門人材の育成を進めています。

《国宝松江城》
現存する12天守のひとつで、その規模は平面規模が2番目、高さは30mで3番目です。附櫓を加えた慶長16年（1611）創建の天守で、外観4重、内部は5階、地下1階です。最上階は望楼で、狭間、石落としを備えた実戦本位で古風な印象を与える一方、2階分の通し柱を交互に配置するなど、天守建築に優れた進歩的な技法を用いた天守です。

《田部家》
鎌倉時代に紀州熊野から現在の雲南市吉田町に入部した田部家は、1460年にこの地でたたら製鉄を開始しました。江戸から明治にかけての最盛期には、島根県奥出雲地域で日本全体の鉄の需要の8割を賄っていたとも言われています。松江藩鉄師頭取を務めた田部家とともに栄えた吉田町は企業城下町を形成していました。町の中心に整然と立ち並ぶ20棟の土蔵群は、当時の繁栄ぶりを物語っています。

《菅谷たたら山内》
菅谷たたら山内には、かつてたたら製鉄が操業されていた高殿と呼ばれる形式の生産施設が唯一残されており、国の重要有形民俗文化財に指定されています。大正10年5月5日の最後の操業まで約1世紀もの長い間、世界一ともいわれる高品質の鋼を作り出してきました。高殿のほかにも、鉄山経営の事務所的役割を果たした「元小屋」や、たたらで生産された大きな鉄のかたまりを粉砕する「大銅場」など、山内には当時「たたら」に関わった人たちの空気が今も漂っています。山内周辺施設として「山内生活伝承館」があり、当時使われていた様々な民具が展示されています。

《加茂岩倉遺跡》
平成8年10月に農道工事現場より、弥生時代中期から後期と思われる大量の銅鐸が出土し、一カ所の出土としてはこれまで全国最多の39個が確認されました。発見現場はかつて大量の弥生青銅器が発見された荒神谷遺跡より約3km、「景初三年銘三角縁神獣鏡」が出土している神原神社古墳や弥生時代後期から古墳時代にかけての古墳群も近くに確認されています。

※記号の見方: 貸切バス ═══
※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。
※日帰りの場合と1泊2日の場合で取消料の発生日が異なります。ご注意ください。

航空便＋宿泊セットプランをお申し込みの方へ

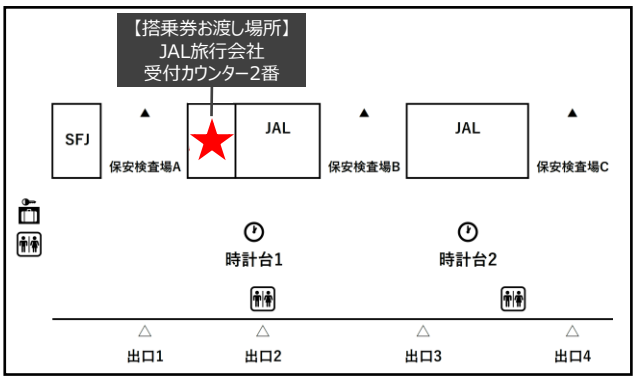
航空便＋宿泊セットプランをお申込みの方は、当日各空港にて搭乗券をお渡しいたします。
以下ご確認の上当日、指定の時間、場所にご集合ください。

＜搭乗券お渡し時間＞　各便出発時間の1時間半前より、専用カウンターをオープンいたします。
（1時間前までには受付をお済ませください）

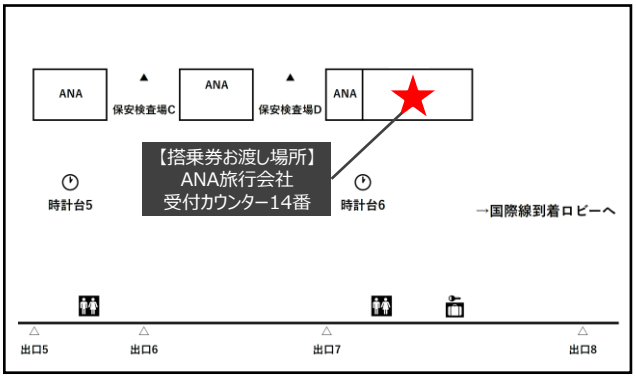
＜搭乗券お渡し場所＞　※下図★印

羽田空港　JAL　第１ターミナル　2階出発ロビー　南ウイング　旅行会社受付カウンター2番
羽田空港　ANA　第2ターミナル　2階出発ロビー　旅行会社団体受付カウンター14番
伊丹空港　JAL　北ターミナル　2階出発ロビー　北団体カウンター
福岡空港　JAL　国内線ターミナルビル　1階出発ロビー　JTB受付カウンター
出雲空港　1階　JALチケットカウンター前
米子空港　1階　ANAチケットカウンター前

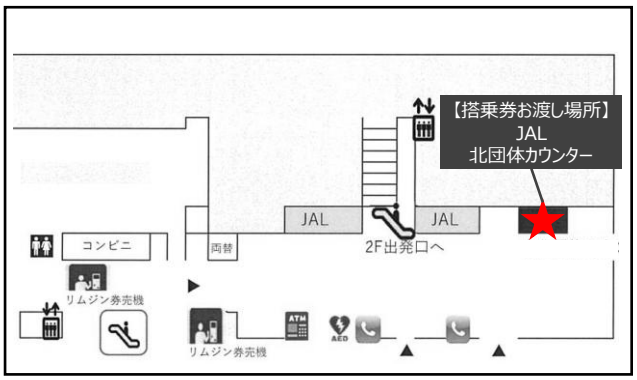
［羽田空港　第１ターミナル　2階出発ロビー　南ウイング］



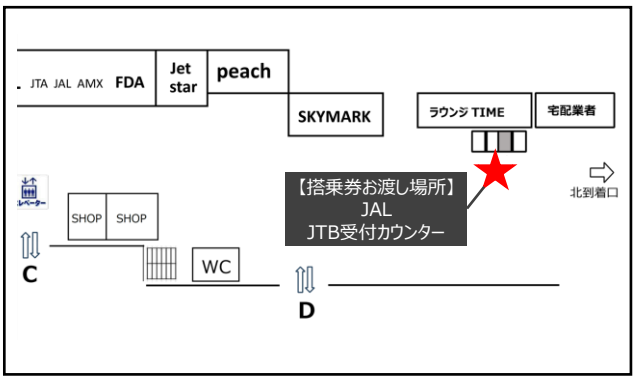
［羽田空港　第2ターミナル　2階出発ロビー］



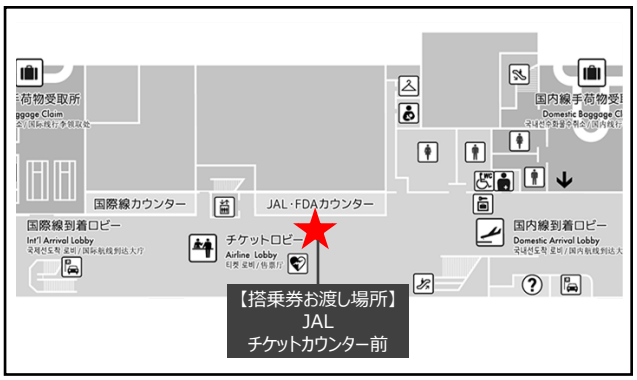
［伊丹空港　北ターミナル　2階出発ロビー］



［福岡空港　国内線ターミナルビル　1階出発ロビー］



［出雲空港　1階］



［米子空港　1階］

